

## News Release

報道関係各位

2021年8月26日  
日置電機株式会社

### Bluetooth®無線通信に対応し、作業効率を向上 デジタルマルチメータ DT4261 を発売

HIOKI（日置電機株式会社：長野県上田市、代表取締役社長：岡澤尊宏）は、このたびデジタルマルチメータ DT4261 を発売いたします。

DT4261はスマートフォンやタブレットとBluetooth®無線通信を可能にするワイヤレスアダプタZ3210を装着できるデジタルマルチメータです。DT4261にZ3210を装着すると、ユーザー所有のExcel®ファイルに測定データを直接入力できます。また、当社の無償アプリケーションGENNECT Cross（ジェネクトクロス）を用いて簡易的な高調波解析を行えます。



デジタルマルチメータ  
DT4261

#### ■開発の背景

現在当社では電気工事士、管理技術者などが行う電気設備の検査業務を効率化し、作業者の働き方改革を支援するため Bluetooth®無線通信に対応した現場測定器のラインアップを拡充させています。特に日本国内では電気設備の管理・保守に携わる人の高齢化、従事者の減少が課題となっています。この課題を解決する一助として、IoTを利用した作業効率の向上に注目が集まっています。



ワイヤレスアダプタ  
Z3210

#### ■特長

##### 1. デジタル管理で測定作業を省力化（Excel®直接入力機能）

DT4261 にワイヤレスアダプタ Z3210 を装着すると、ユーザー所有の Excel®ファイルに測定データを直接入力できるため、現場での作業効率の向上につながります。

##### 2. 現場でのトラブル解析に貢献

DT4261 にワイヤレスアダプタ Z3210 を装着し、無償アプリケーション GENNECT Cross と連携すると簡易的に高調波解析ができます。電源系統に潜む高調波は、機器の誤動作や破損を引き起こしたり、機器の寿命や効率低下を招いたりします。このような電源系統のトラブル解析に貢献します。

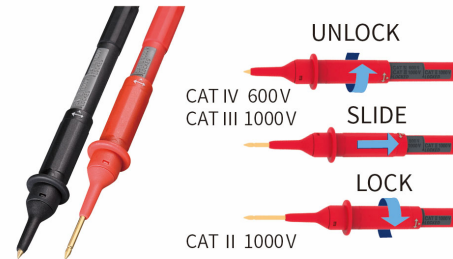
### 3. テストリードの誤挿入を防止し、新機構により安全を強化

デジタルマルチメータは電圧、電流、抵抗といったさまざまな測定ができます。一般的には、電流測定端子にテストリードを挿入した状態で電圧を測定すると、安全のためヒューズが切れる仕組みとなっています。DT4261では、測定項目を切り替えるロータリースイッチに連動し、測定のためのテストリード挿入口以外はシャッターで閉じ、テストリードが挿入できない構造としました。テストリードの誤挿入を未然に防ぎます。

さらにテストリードは新機構を採用しました。従来、測定カテゴリによってテストリードにキャップを脱着して安全を確保していました。DT4261に付属となるテストリードは、保護用フィンガーガードをスライドすることにより測定カテゴリの切り替えを可能としました。キャップをなくす心配がありません。



誤挿入防止のため測定項目に応じてシャッターが閉じる



新機構  
キャップ一体化のテストリード

#### ■主な用途/顧客

電気設備メンテナンス、電気工事での確認作業およびトラブルシュート

#### ■年間販売目標台数（国内外）

DT4261, DT4261-90                      1,500 台

#### ■価格

デジタルマルチメータ DT4261 :            28,000 円（税込み 30,800 円）

デジタルマルチメータ DT4261-90 :    33,000 円（税込み 36,300 円）

[ワイヤレスアダプタ Z3210 付属]

ワイヤレスアダプタ Z3210 :            12,000 円（税込み 13,200 円） [オプション]

#### 【会社概要】

社名: 日置電機株式会社(銘柄表記 HIOKI)  
 東証第一部上場(銘柄コード 6866)  
 代表者: 代表取締役社長 岡澤尊宏  
 本社所在地: 〒386-1192 長野県上田市小泉 81  
 資本金: 32 億 9,946 万円  
 社員数: 993 名(2021 年 6 月末現在、HIOKI グループ全体)  
 事業内容: 電気計測器の開発、生産、販売・サービス

#### 【本リリースに関するお問合せ先】

本社カスタマーサポート  
 TEL: 0268-28-0560  
 Email: info@hioki.co.jp